







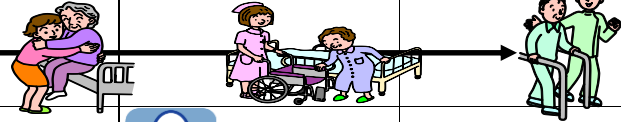




ID:

様 入院診療計画書 病名/症状(

/

) 右・左 大腿骨近位部骨接合術を受けられる方へ

	入院・手術前日	手術日・前	手術後1日目	手術後2～7日目	手術後8～13日目	14日目・転院日
	(/)	(/)	(/)	(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/)
検査	身長・体重測定		手術室にてレントゲンを撮ります	採血とレントゲンがあります。看護師がお知らせします。		転院になります
処置		手術着に着替えます ストレッチャーに乗り 手術室にいきます	背中から痛み止めを入れる管が 入っている場合もあります 酸素マスクをします (状況を見て外します)	傷の状態を診察します	傷の状態をみて抜糸を行います	
薬	眠れない時は安定剤の内服があります 状況に応じ薬剤師がご説明に伺います	点滴をします	痛み止めの内服が始まります 朝と夜に抗生剤の点滴があります	→		
食事	夕食はです ☆夕食以降の飲食に関しては看護師が 説明に伺います		朝から食事ができます			
特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)						
清潔	体拭きをします			シャワー浴か体拭きをします		
活動	ベッド上です 足を牽引することもあります		ベット上安静です 手術した方の足の下に枕を敷き挙上 させていただきます	痛みの範囲内で 手術した足に体重を かけることができます		
排泄	ベット上で行います 状態をみて尿の管を入れます		手術中に尿の管が入ります 	尿の管を抜きます 痛みの状況に応じて車椅子でトイレへいきます		
リハビリ	「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します					
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います					
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします					
説明	病棟看護師、手術室看護師より 手術についての説明があります		主治医より手術結果の説明があります			
その他	禁煙を行い深呼吸の練習をしましょう		傷が痛む時は我慢せずに看護師に言って下さい 手術した方の足の指が動くかどうか確認しましょう			

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 _____ 年 月 日
看護師 _____ 年 月 日

管理栄養士 _____
セラピスト _____

患者署名 _____ 年 月 日
代諾者署名 _____ (続柄) 年 月 日

薬剤師 _____